

town topics

まちの話題

このコーナーは、町の話や活動などを紹介しています。情報があれば、市役所秘書広報課まで。

☎ 22・3111 内線 207



第7回へその西脇・織物まつり



日本へそ公園での前夜祭を皮切りに「へその西脇・織物祭り」が始まりました。8月11・12日の両日のさまざまな催しに、市内外から約2万6千人が訪れ、まつりの会場は熱気に包まれました。

①加杉野大賞を2年連続受賞した「裏播州鬼ほおすき灯」の演舞 ②昨年の予選落ちから見事にへそのMUSIC FESTAグランプリを獲得した藤原佑輔さん ③播州織ファッションショー-HESOCOLEにかわいらしい重春幼稚園児も登場 ④富良野市長のメッセージを代読する宇佐見正光富良野市教育長 ⑤チーム一丸となってファイナルコンテストに臨む。気合十分 ⑥前夜祭に夏の夜空を彩る1,700発の花火 ⑦播州織業界の発展を願う織物感謝祭。関係者130人が参加 ⑧前夜祭に出演した比延小学校鼓笛隊の演奏 ⑨西脇高校生活情報科による播州織ファッションショー



西脇高校生から播州織の手づくり作品を贈呈

播州織と播州ラーメンが富良野市へ…

7月28日～30日 北海道・富良野市

西脇市の魅力を伝えるため、西脇高校生活情報科の生徒4人と西脇大橋ラーメンの店長大石達也さんが友好都市・北海道富良野市を訪問。北海へそ祭りの会場で、ご当地グルメ「富良野オムカレー」提供店舗に飾る播州織の手づくり作品をプレゼントしました。また、北海道初上陸の播州ラーメンは500食を完売する人気。今後もさまざまな場を通じ両市の「友好の絆」を深めていきます。



西脇市美術協会洋画部・デザイン部の作品を展示

西脇市美術協会洋画・デザイン部展

9月30日まで 市役所2階ロビー・郷土作家ギャラリー

市役所2階の郷土作家ギャラリーでは、西脇市美術協会洋画部8人、デザイン部1人の作品15点を展示しています（9月30日まで、土・日・祝日を除く）。

○出展者（敬称略）

- ・石田 順子 ・門脇敦子 ・来住しげ樹 ・西井小百合
- ・蓮池三和子 ・原田 昇 ・藤原 廣幸 ・松井 琴美 ・藤本 豊



子どもたちに水彩画の指導をする藤原廣幸さん

高田井町で絵画教室を開催

8月1日・3日 高田井町健康福祉センター（あすなろ）

夏休みの宿題のお手伝いと子ども芸術祭の作品づくりを目的に絵画教室が開催されました（高田井町子供育成会主催）。43人の子どもが参加し、クレヨンで下書きをした絵に色を塗り、思い思いの作品を完成させました。「絵を描く子どもが少なくなった。今後もこういった機会を持ちたい」と話すのはボランティアで指導に当たった藤原廣幸さん。



やぐらを囲んで盆踊り。飛び入り参加も多数

35回目を迎えたにしわき市・黒田庄夏まつり

8月16日 黒田庄グラウンド

液晶テレビや黒田庄和牛など豪華商品が当たる抽選用のうちわが配られるため、まつりが始まる午後7時前から長い列ができていました。西脇音頭や黒田庄音頭などふるさとならではの曲に、会場中央に組まれたやぐらを囲んで踊りの輪が広がりました。まつりを締めくくる花火の後には、会場からアンコールの声が沸きあがり、再び踊りを楽しむ人の姿がありました。